



横田小だより



平成29年12月20日発行
高岡市立横田小学校

感謝の気持ち

校長 岡 はるみ

12月1日、「感謝の集い」を開催しました。連合自治会、研精パトロール隊、PTA、警察の方など日頃よりお世話になっている方々に感謝の気持ちを伝える集会です。児童会の運営委員会が中心となって各学年がプレゼントやゲームなどを準備しました。「通学路」の歌のプレゼントも喜んでいただき、「聞いていて涙が出てきたよ。」という言葉もいただきました。しっ子の歌声は聞いている人に感動を与える



素晴らしい財産です。これからもこの財産を引き継いでいきたいです。



また、12月4日から12日まで運営・放送委員会と他の委員会と一緒に「コラボあいさつ運動」を行いました。またPTAの方々のあいさつ運動もありました。子供たちからは、



「たくさんの人たちにあいさつをして最初は恥ずかしかったけど、温かい気持ちになった。」
「あいさつを返す声が小さかったので自分はしっかり大きな声であいさつをしようと思った。」
「遅くに来たけど、保護者の方々がおはようと声をかけてくださって元気になった。」
「しっかりあいさつができてきもちよかった。」
「これからもしっかり顔を見てあいさつできるといいなと思った。」等の感想が聞けました。

「おはようございます」のあいさつも、「ありがとう」の感謝の気持ちも、言葉や態度で表現することは大切なことです。そうすることで、自分も周囲の人も笑顔になることができます。

これからも子供たちのいい笑顔がたくさん見られるように、いろいろな行事や触れ合いの場を大切にしていきたいです。



あったかメッセージ ~子供たちの日記から~

- きょう、あさにおばあさんに「おはよう」といわれました。わたしたちも、「おはようございます。」といいました。あさ早くさむいけど、あいさつをしたらからだがぼかぼかしてて、一じかんめもあったかかったです。あいさつをするのがたいせつだとおもいました。
- きょうのかえり、なかよくかえていました。しんごうではなれてちょっとあるくと、おじいさんが「きをつけてかえるんだよ。」といってくれました。ぼくは「はい。」といいました。